

緑のコンフォート
やつしろ

物流の適正化・生産性向上に向けた 自主行動計画

八代地域農業協同組合

1. 基本方針



- 1) 物流効率化に向けた集出荷施設の出荷体制の整備をおこないます。
- 2) 物流効率化を促すための集出荷施設・部会間の連携を深めます。
- 3) 物流効率化に寄与する施設・資材などの導入可否を検討し、それが有効である場合には積極的な導入をおこないます。
- 4) 円滑な物流体制を構築するために、物流業者さまからの要望をもとに、発展的な協議・検討をおこないます。

※ 本計画は、八代地域農業協同組合内の青果物集出荷施設・生産部会を対象とします。



2. 行動計画



■ 物流業務の効率化・合理化

【荷待ち時間・荷役作業にかかる時間の把握】

- ① JAやつしろと物流業者さまとの連携のもと、出荷に係る荷待ち時間・荷役作業等にかかる時間を把握します。

【荷待ち時間・荷役作業の削減】

- ① トラックへの積み込みは効率的または合理的手段によって、荷待ち・荷役作業時間の削減を実施します。
- ② 分荷決定時間の前倒しをおこない、速やかな報告によって、物流業者さまの早期の配車計画の決定へ貢献します。
- ③ 物流業者さまの配車計画・時間に基づいた集荷・選果・荷造りをおこない、荷待ち時間削減を目指します。
- ④ 管内集選果場と連携による積み合せと隔日納品等の実施と併せ、納品先の集約や選定を検討することによって積載効率の向上と荷降ろし力所の集約に努めます。
- ⑤ 荷待ち時間・荷役作業の削減に寄与するため、必要に応じた管内集選果場の集約・新設・増設、レイアウトや導線の変更等、必要な改善を実施します。



【物流管理統括者の選定】

- ① 物流の適正化・生産性向上の取組みを総合的に実施するため、物流業務の実施を統括管理する担当を選任します。
- ② 物流統括管理者は、物流の適正化・生産性向上に向けた取組みの責任者として、物流業務の管理をおこないます。

【物流の改善提案と協力】

- ① 納品先との取引の中で、物流業者さまへ過度な負担となっていないか自主的に確認をおこないます。
- ② 管内荷物の積み降ろし・附帯業務の合理化について要請があった場合には、真摯に協議に応じるとともに、積極的な提案もおこないます。
- ③ 物流業者さまには積極的なモーダルシフト導入を促し、その実施に伴う必要な対応を実施します。

【物流コストの可視化】

- ① お客さまとの商取引では納品先や物量、リードタイムなど、物流の効率化に配慮した発注を促します。



■ 輸送・荷役作業等の安全確保

【輸送作業時の安全確保】

- ① 運転手の適切な休憩、ゆとりのある運行が可能となるような出荷予定時刻の設定を目指します。
- ② 台風・豪雨・豪雪など、異常気象が発生した、また発生が見込まれる際には、運転手の安全確保を最優先とし、物流業者さまの運行中止・中断の判断を尊重します。

【荷役作業時の安全確保】

- ① 労働災害の発生を防止するため、作業スペース・安全通路の確保、作業手順の明示、足場の設置等の対策を講じます。
- ② 荷役作業が発生した場合、十分な休憩時間、安全性を重視した作業時間を確保するため、計画的な集選果・出荷を実施します。



■ 運送契約の適正化

【運送契約の書面化】

- ① 運送契約は書面またはメール等の電子的方法を原則とします。
- ② 運賃と料金を含む運送契約の条件は、物流業者さまに対して積極的な協議を実施します。

【荷役作業等に係る対価】

- ① 管内集選果場で荷分け作業が発生した場合には、作業の対価としての適正な料金を支払います。
- ② 契約にないその他荷役作業については、JAやつしろ・当事者間で協議し、支払者を明確にいたします。

【価格への反映】

- ① 燃料費上昇分や運行等に必要な料金実費を運賃・料金に反映することを求められた場合は双方の協議によって対応いたします。

【多重下請】

- ① 特段の事情がない限り、適正な運賃・料金の收受を妨げるような多重下請けによる運送が発生しないことを望みます。



【運送業者の選定】

- ① 管内集選果場では、関連法令を遵守し、働き方改革や輸送等の安全性の向上に取り組む物流業者さまを積極的に活用いたします。



八代地域農業協同組合(JAやつしろ)は

適正で継続性のある**物流**を構築するための

自主的な行動をおこないます。